

【審判:judgement】

審判とは法律に則って判断することと思われます。審判はさばきと言い替えることができるでしょう。さばきとは善と悪を明らかにすることです。さばきの後、審判者は判決を下します。裁判を想定して考えると、悪とされた人は何らかの刑罰を受けなければなりません。

聖書でのさばきは詩編 9 章 7 節『しかし、主はとこしえに御座に着き、さばきのために王座を堅く立てられた。』【But the Lord shall endure forever;He has prepared His throne for judgment.】主はさばく場所として、王座を設けました。さばく方は主であり、神です。さばきを受けたダビデについて、Ⅱサムエル 24 章 10～13 節『10 ダビデは、民を数えた後で、良心のとがめを感じた。ダビデは主に言った。「私は、このようなことをして、大きな罪を犯しました。主よ、今、このしもべの咎を取り去ってください。私は本当に愚かなことをしました。」11 朝ダビデが起きると、主のことばがダビデの先見者である預言者ガドにあった。12 「行ってダビデに告げよ。『主はこう言われる。わたしはあなたに三つのことを負わせる。そのうちの一つを選べ。わたしはあなたに対してそれを行う。』」13 ガドはダビデのもとに行き、彼に告げた。「七年間の飢饉が、あなたの国に来るのがよいか。三か月間、あなたが敵の前を逃げ、敵があなたを追うのがよいか。三日間、あなたの国に疫病があるのがよいか。今、よく考えて、私を遣わされた方に何と答えたらよいかを決めなさい。』」【10 And David's heart condemned him after he had numbered the people. So David said to the Lord, "I have sinned greatly in what I have done; but now, I pray, O Lord, take away the iniquity of Your servant, for I have done very foolishly."11 Now when David arose in the morning, the word of the Lord came to the prophet Gad, David's seer, saying, 12 "Go and tell David, 'Thus says the Lord: "I offer you three things; choose one of them for yourself, that I may do it to you."' 13 So Gad came to David and told him; and he said to him, "Shall seven years of famine come to you in your land? Or shall you flee three months before your enemies, while they pursue you? Or shall there be three days' plague in your land? Now consider and see what answer I should take back to Him who sent me."】神はダビデをさばかれました。しかし、さばかれる方法はダビデに委ねられました。飢饉、敵に追われること、疫病の三つ。どれをとってもダビデにはつらいことでした。そしてダビデは疫病を選びました。その結果民のうち 7 万人が死にました。神のさばきは容赦なく恐ろしいものです。私たちは聖書を読みますが、聖書は今の私たちに教訓として書かれたものです。

現在の私たちの審判者はイエス・キリストです。ローマ書 2 章 16 節『私の福音によれば、神のさばきは、神がキリスト・イエスによって、人々の隠された事柄をさばかれるその日に行われるのです。』【in the day when God will judge the secrets of men by Jesus Christ, according to my gospel.】Ⅱコリント 5 章 10 節『私たちはみな、善であれ悪であれ、それぞれ肉体においてした行いに応じて報いを受けるために、キリストのさばきの座の前に現れなければならないのです。』【For we must all appear before the judgment seat of Christ, that each one may receive the things done in the body, according to what he has done, whether good or bad.】私たちが問題としなければならないのは、キリストが終末の審判者であることを認識しなければならないことです。いずれ世界は終末を向かいます。終末とは世界の終わりのことです。太陽に寿命があることは科学的に証明されています。それがいつであるか分からなくても、必ずこの地球がなくなります。この世界、宇宙が神によって創造されたのであれば、終わりを向かえる時も、神は関与されます。神は永遠に存在される方であり、人をも永遠に存在するものとして創造されました。今ある天と地を古いものとして滅ぼし、新しい天と新しい地を新しく創造されます。新しいエルサレムが再創造されることは、イザヤが預言しているので、イスラエル人も知っています。イザヤ書 65 章 17～19 節『17 見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する。先のことは思い出されず、心に上ることもない。18 だから、わたしが創造するものを、いついつまでも楽しみ喜べ。見よ。わたしはエルサレムを創造して喜びとし、その民を楽しみとする。19 わたしはエルサレムを喜び、わたしの民を楽しむ。そこではもう、泣き声も叫び声も聞かれない。』【17"Behold, I create new heavens and a new earth;And the former shall not be remembered or come to mind.18But be glad and rejoice forever in what I create;For behold, I create Jerusalem as a rejoicing,And her people a joy.19I will rejoice in Jerusalem,And joy in My people;The voice of weeping shall no longer be heard in her,Nor the voice of crying.】審判者の前で、すべての人が善か悪か、明白にされます。私たちが刑罰を受けないようにイエスは地に來られたのです。